

平成29年10月20日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部

広報・渉外課

「宮崎大学子育てサポーター養成講座」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、昨年8月に文部科学省による科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択され、女性研究者の研究環境整備や女性研究者の研究力向上のための取組を実施しているところです。

このたび、その一環として、地域の方を対象とした「宮崎大学子育てサポーター養成講座」を開催いたします。本講座では、本学独自の「宮崎大学子育てサポート事業」の立ち上げに向けた取り組みであるとともに、世代を超えた地域子育て支援の実現を目指すものです。

つきましては、子育て支援に関心を持つ方に多数ご参加いただきたく、本講座の開催について貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

開催日時 平成29年11月2日（木）、22日（水）、27日（月） 10:00～16:10

場 所 宮崎大学附属図書館3階（木花キャンパス）

対 象 地域での子育て支援に関心がある方

参加費 無料

※詳細は別紙をご覧ください

参加者募集!

宮崎大学 子育てサポーター養成講座

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」



あなたの経験を地域の 子育て支援に活かしてみませんか

この講座は、宮崎大学が立ち上げを目指して準備を進めている「宮崎大学子育てサポート事業」の一環として開催するものです。

子育て支援の最前線で活躍する方から現役の医師まで、各方面の講師による充実した指導・講義が受けられますので、「子育て支援に関心がある」という方はもちろん、「孫育てに役立てたい」という方もぜひお気軽にご参加ください。

※「宮崎大学子育てサポート事業」とは？

主に宮崎大学に在籍する教員等を対象に、子どもを預かっていただける地域の方を紹介する制度の構築を目指しています。サポート事業の詳細についてお知りになりたい方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

主なサポート内容（予定）

- 保育所等への送迎及び帰宅後の預かり
- 習い事や塾への送迎及び終了後の預かり
- 保育所・学童保育等が休みのときの預かり
- 急な残業・会議等のときの預かり 等

日時

平成29年
11月2日(木)・11月22日(水)
11月27日(月) 10:00~16:10

会場

宮崎大学附属図書館3階
(宮崎市学園木花台西 1-1)

対象

地域での子育て支援に関心がある方

定員

15名程度

〈お問い合わせ・お申し込み〉

宮崎大学 清花アテナ男女共同参画推進室

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西 1-1

TEL : (0985) 58-7516 FAX : (0985) 58-7508 E-mail : info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp

カリキュラム

	時間	テーマ	講師
11/2 (木)	10:00~ 12:00	オリエンテーション	清花アテナ男女共同参画推進室
	13:00~ 14:30	子育て支援が必要とされる背景とは	奥山 千鶴子 さん (NPO法人子育てひろば全国連絡協議会・NPO法人びーのびーの 理事長)
	14:40~ 16:10	子どもの体調変化と適切な処置を学ぼう	上村 幸代 さん (宮崎大学医学部附属病院小児科 医師)
11/22 (水)	10:00~ 12:00	さまざまな個性を持つ子どもと向き合うために	糸数 智美 さん (医療法人よしき会どんぐりこども診療所 院長)
	13:00~ 14:30	子育て支援が果たす役割について考えよう	清花アテナ男女共同参画推進室
	14:40~ 16:10	子どもの遊びとおもちゃに触れよう	工藤 純代 さん (保育士・子育てアドバイザー)
11/27 (月)	10:00~ 12:00	年齢に応じた子どもの発達と接し方	椎屋 みすず さん (宮崎市総合発達支援センターおおぞら 保育士・保育ソーシャルワーカー)
	13:00~ 15:00	子どもに起こりやすい事故の予防と救命手当	森田 マヤ さん (日本赤十字社宮崎県支部 看護師)
	15:10~ 16:10	情報交換会・今後の活動について	清花アテナ男女共同参画推進室

宮崎大学子育てサポーター養成講座 参加申込書

FAX 0985-58-7508

ふりがな
氏名
住所 〒
電話
E-mail

※お寄せいただいた個人情報は適切に管理し
目的以外の用途には使用いたしません

